

“日帰り探索ウォーク”

ガイド：歴史古街道団 宮田太郎団長（古街道研究家）

一本杉公園“徳川家康・日光への御成道”と 小野路の“鎌倉古道”の地下遺跡

■日 時：2018年3月20日(火)

■集 合：「多摩センター駅」小田急線側の改札前 10:00

■解 散：小野路宿里山交流館 15:45 頃

■参加費（資料代、保険料含む）：一般は1,000円/1人
団員700円（団員家族は2人で1,000円）

■その他：弁当、飲料、雨具等、各自ご持参ください。

事前申込不要。
当日現地受付。

雨天の場合は基本的には中止。小雨の場合、実施することもあるのですが、当日の朝7時30分までに下記へお問合せ下さい。

（宮田）
090-7002-3431

【内容】当団が保全整備を開始している多摩市一本杉公園内の「徳川家康の日光改葬の道（御尊櫃御成道）」の現地と、前後のルートを探るシリーズの第一回目は一本杉公園内を中心に、この街道の前後に続く道の部分を巡ります。合わせて隣接する推定・鎌倉古道（上道・本路）の本物の地下構造も、せっかく草が少なく歩き易いこの時期に、一人でも多くの会員、愛好者・研究者、初めてご参加の皆様、ぜひ見て頂きたいと考え計画しました。この際、崖面の崩落土を出来る限り事前に取り除き、下層までよく見えるように準備しておきたいと思っております。日本一の踏み跡（硬化層）の厚さを誇る、極めて珍しい古街道遺跡のディープな部分を探索していきましょう。



推定・鎌倉古道の踏み跡（硬化層）



【コース】都合により変更の場合有り

「多摩センター駅」小田急線側の改札口前付近に午前10時集合～路線バスで豊ヶ丘4丁目下車～バス停脇のセブンイレブン～鎌倉古道の入り口と家康の道推定部分（ツツジの植え込み）～鎌倉古道の本線と支線遺構～鎌倉古道「崖の断面遺跡」～一本杉公園古民家前の池付近（各自弁当昼食）～家康の日光改葬の御成道跡保全整備（古街道団による）箇所見学～新選組土方歳三の道～赤坂（狐に化かされた民話の坂）～ピアノカフェショパン裏手の御成道～鎌倉時代石塔群～小野路宿里山交流館（解散）。約6キロM。解散は15時45分頃。

* 交流館前より、鶴川駅行き、多摩センター駅行きバスあり（町田バスセンター行きも時間によっては若干あります）。



歴史古街道団
本部：東京都多摩市
宮田太郎(歴史古街道団団長) TEL 090-7002-3431
<http://rekkodan.a.la9.jp/>

2018-N0.7